

技術経営ものづくり支援 Gr.

1. 会員の技術力と希望の把握及びネットワーク力強化

2019 年度は、3 回の会員相互情報交換会を実施し、新入会員の紹介と既存会員との交流の場を作り相互連携基盤強化に努めた。

2. 他の事業活動との連携強化

当 Gr メンバーは他の Gr. の活動にも参加しており、その活動の中で、本グループの活動に関するテーマを取上げた。その成果は、3 項に示すような事例である。

3. 企業支援の具体化

九工大派遣や他の支援グループとコラボでテーマを発掘し実施した。企業の個別ニーズに応じて、技術者紹介、各種補助金情報提供、技術文書作成支援、現場改善のアイデア提供等を行った。

- ◇既存制御システム機能向上への協力（技術者紹介）
- ◇現場改善についてのニーズ調査（今後、具体化予定）
- ◇物流の仕分け装置開発を支援する人材の情報提供

九工大への技術相談案件で企業側の人材不足を把握し、開発支援する技術者を紹介した。現在、開発は進行中。

- ◇切断くずの活用についてのアイデア出しに協力

パッキン切断屑の処分費を払っているが活用の方法がないかアイデア出しをサポート。

- ◇各種技術文書作成支援

経営革新等企業の書類作成指導

- ◇九工大産学連携活動を通じた企業ニーズ対応

九工大に技術相談が持ち込まれたが、大学よりも企業 OB の技術等を使って取組むテーマがあり、技術検討の方向性などアドバイスを 3 社に実施。

- ◇人材確保のためニーズ紹介

3 社から人材確保のニーズが寄せられ、KTS メンバーに対応を呼び掛け調査中

- * 新規発電所立上げのため従業員募集への協力要請
- * 企業 OB 人材で営業できる方の募集への協力要請
- * 工業高校の旋盤実習の講師紹介への協力要請

- ◇企業 PR 支援

“ものづくり大賞応募”を支援した。残念ながら受賞は出来なかったが、会社としての PR 効果が高まり感謝され賛助会員となっていた。